

A4道徳リードシート

No. 1

作成者()



■日時 平成()年()月()日()曜日 第()校時

■学年 第()学年()組 ()名

本時のねらい

発問に係るキーワード

内容項目に係る児童生徒の実態

教材名(出典)

主題名

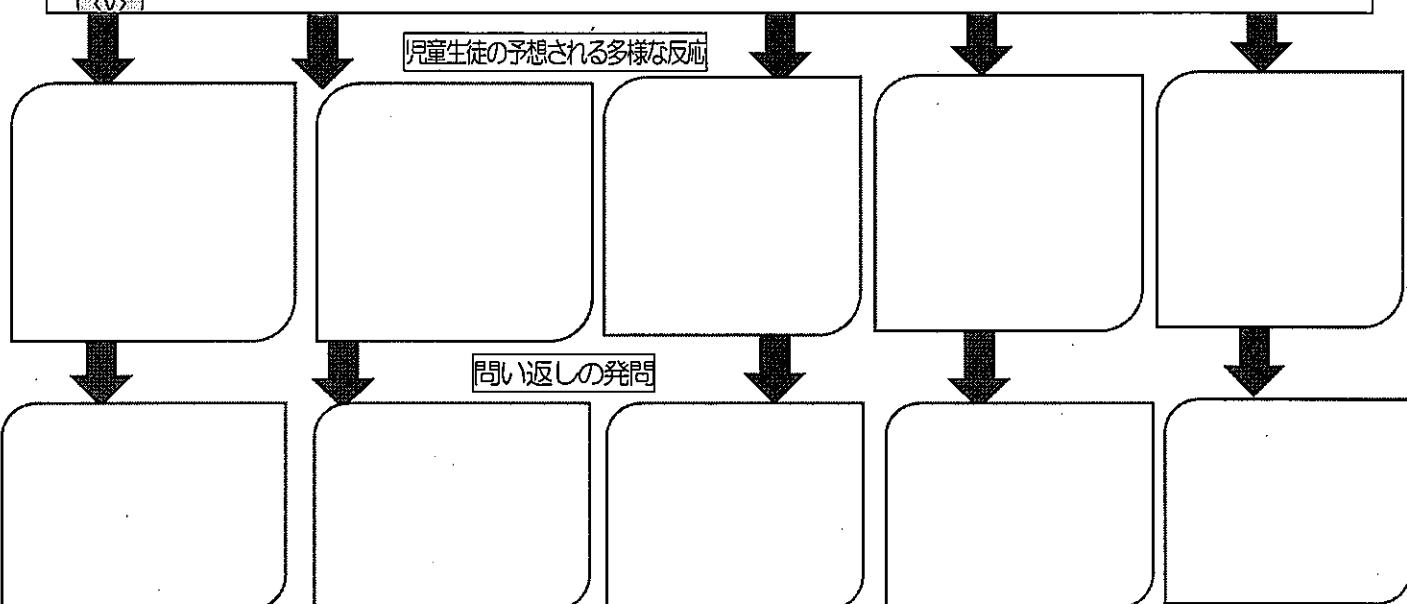
本時のねらい

考え方 議論する道徳へのアプローチ

◎中心発問または児童生徒に道徳的価値に対する考え方をもたせるための発問



児童生徒の予想される多様な反応



※ 本時における一面的な見方から多面的・多角的な見方へとつながる問い合わせの発問例

- ① 解決策の理由(動機)を問う発問 「どうしてそう思いましたか。」
- ② 将来の結果(因果関係)を問う発問 「そうしたら、どうなると思いますか。」
- ③ 過去の経験を振り返り、将来の見通しを立てる発問 「自分も同じような経験はありませんか。」
- ④ 可逆性の原理を用いた発問 「自分がそうされてもよいですか。」
- ⑤ 普遍性の原理を用いた発問 「いつ、どこで、誰にでもそうしますか。」
- ⑥ 互恵性の原理を用いた発問 「それで皆が幸せになれますか。」
- ⑦ その他 「～は、どんな気持ちでしょうか。」「～のしたことをどう思いますか。」

問い合わせの発問例

※道徳教育に関する評議等の在り方に関する専門家会議(第2回)における岐阜大学大学院 柳沼良太准教授の配付資料より

授業終了後に本時のねらいに迫った児童生徒の考え方

つながり



■日時 平成28年7月4日月曜日 第5校時

■学年 第4学年1組 30名

想の内容

C 規則の尊重

絞り込みキーワード

約束や社会のきまりの意義

内容項目に係る児童生徒の実態

約束や社会のきまりの意義は理解していないが、守らないといけないという意識は高い児童が多い。

教材名(出典)

「雨のバス停留所で」

出典:「わたしたちの道徳 小学校三・四年」文部科学省

主題名

約束や社会のきまりを守って

本時のねらい

お母さんの横顔を見ながら自分がしたことを考え始めたよし子の気持ちを考えることを通して、約束や社会のきまりの意義を理解し、それを守ろうとする態度を養う。

考え方・議論する道徳へのアプローチ

◎中心発問または児童生徒に道徳的価値に対する考え方をもたせるための発問

◎お母さんの横顔を見ながら自分がしたことを考え始めたよし子は、どんなことに気付いたのでしょうか。



約束や社会のきまりは、必ずしも守らないといけないものではない。

叱られるから、約束や社会のきまりを守ることは必要なんだ。

約束や社会のきまりを守ることは、みんなのために必要なんだ。

約束や社会のきまりを守ることは、みんなで気持ちよく過ごすために、必要なんだ。

約束やきまりとして決まっていないことでもみんなの気持ちを考えて行動することは大切だ。

問い合わせの発問

みんなが約束や社会のきまりを守らなかったら、どうなりますか。

叱られなかつたら、約束や社会のきまりを守らなくてもよいのですか。

どうしてそう思ひますか。

なぜ約束や社会のきまりを守ることは、みんなで気持ち良く過ごすことにつながるのですか。

明文化されていないのであれば、守らなくてもいいのではないですか。

※ 本時における一面的な見方から多面的・多角的な見方へとつながる問い合わせの発問例

- ① 解決策の理由(動機)を問う発問 「どうしてそう思いましたか。」
- ② 将来の結果(因果関係)を問う発問 「そうしたら、どうなると思いますか。」
- ③ 過去の経験を振り返り、将来の見通しを立てる発問 「自分も同じような経験はありませんか。」
- ④ 可逆性の原理を用いた発問 「自分がそうされてもよいですか。」
- ⑤ 普遍性の原理を用いた発問 「いつ、どこで、誰にでもそうしますか。」
- ⑥ 互恵性の原理を用いた発問 「それで皆が幸せになれますか。」
- ⑦ その他 「へは、どんな気持ちでしょうか。」「～のしたことをどう思いますか。」

問い合わせの発問例

※道徳教育に係る評価等の在り方にに関する専門家会議(第2回)における岐阜大学大学院 柳沼良太准教授の配付資料より

授業終了後に本時のねらいに迫った児童生徒の考え方

約束や社会のきまりは、みんなで気持ちよく過ごすためにとても大切なものだから、守っていこうと思う。

(教材名)

() 年 () 組 () 番 ()

- (記入例) 自分が考える () について書いてみよう。

- (記入例) 友だちと議論して、自分にはない考え方や納得した考え方を書いてみよう。

- (記入例)もう一度、自分なりに考えた()について書いてみよう。

- (記入例)道徳の時間で感じたこと

振り返り例	4 杰	3 善惡	2 善	1 売
①(主題名)について考えることができたか。				
②自分のことをしつかり考えたか。				
③周囲の考えを聞いて、なるほどと思ふ考え方や納得のいく考えがあつたか。				
④考えたことをこれから大切にしていこうと思ったか。				
⑤教材資料は心に響いたか。				